

鴨川青少年自然の家避難経路

1. 火事の際は、火元からできるだけ遠い非常口を使用し、CF場に避難し、各団体ごとに人員点呼し安否を確認する。
2. 地震の際は山と体育館の間の通路は通らず、CF場に避難し各団体ごとに人員点呼し、安否確認をする。
3. その後、津波注意報や津波警報が発令された場合には、図の赤い矢印に沿ってCF場から「キャンプ用サイト」に向けて避難する。
4. その後の津波の情報により、最終的には生活棟3Fまで避難する。

